

【平成26年度】

埼玉県教職員等

消費者教育セミナー開催のご案内



知るぽると
埼玉県金融広報委員会

授業や生活指導で即活用できる消費者教育に役立つ最新情報の提供、授業例の実践報告、学習教材の紹介などを行うセミナー。日別にテーマを設定し、実践的なエッセンスを盛り込みました。

教科に関わらず役立つ消費者教育の知識・視点を身につけられます（全講座無料）。

募集対象

県内の全小中高校等の教員(教科不問)及び職員、その他消費者教育に携わる方

お申し込み方法

希望講座を E-mail・FAX・TEL のいずれかでお申し込み（複数可）
（お申し込み順に受付《定員各30名》／満員時はすぐに折り返し連絡）

開催日時・会場	講座タイトル・内容	講師
【テーマ】 消費者教育とは？ 7月29日(火) 大宮ソニックシティ 604 会議室 ①10:00～12:00 ②13:00～14:30 ③14:45～16:15	①消費者教育のススメ ～学校現場で効果的に進めるために～ ▶消費者教育推進法の基本的な考え方や、教育現場で消費者教育を効果的に進めていく方法を学べます。	(公財)消費者教育支援センター 総括主任研究員 柿野 成美
	②子どもは誰でも明日の消費者 ～消費者としての自覚をどう高めるか～ ▶体験、実生活との結びつきを重視した消費者教育の大切さについて、取り組み実例や実際の演習などを通じて学べます。	日本女子大学 教授 細川 幸一
	③【実践報告】消費者教育の視点から見た「契約」の授業 ▶高等学校での消費者教育の取り組み実例や、講師自身が県消費者教育推進委員として活動する中で見えてきた取り組みのポイントを報告します。	埼玉県立松伏高等学校 教諭 岡田 祐二
【テーマ】 金銭と金融 7月30日(水) 大宮ソニックシティ 604 会議室 ①10:00～12:00 ②13:00～16:00	①ホントに必要な？理解は十分？保護者に伝えたい奨学金との付き合い方 ▶奨学金の有用性とリスクを十分に理解し、現在と将来の負担のバランスを考慮した適切な奨学金の活用を促すための知識を学べます。	司法書士 伊藤 玄一郎
	②【ワークショップ】目からウロコ！ゲームで実感 社会や経済の動きと株価 ▶経済の大きな動きが実生活に及ぼす影響について実感できる証券取引の学習教材の実践的な活用法を、実際に体験しながら学べます。	日本取引所グループ 金融経済教育ファシリテーター 町田 貴子
【テーマ】 悪質商法トラブル 7月31日(木) 彩の国くらしプラザ 交流室 ①10:00～12:00 ②13:00～14:30 ③14:45～16:15	①あなたが知らない悪質商法の手口 ～子どもたちを守るための必須知識～ ▶若年層が被害に遭いやすい様々な悪質商法に関する相談実例を通じて、その手口や対応策のポイントについて学べます。	埼玉県金融広報アドバイザー 消費生活相談員 木村 理恵
	②【お得情報】学校で役立つ消費者行政の知識 ▶消費生活に関係する法律のうち、若者の実生活に密接な条項の知識について、悪質な事業者の指導実例などを交えて解説します。	埼玉県消費生活課 事業者指導担当
	③【体験講座】悪質商法リアル体験@全国唯一の本格体験施設 ▶消費者啓発施設「彩の国くらしプラザ」の施設紹介と臨場感あふれる施設体験を通じ、悪質商法の手口や対応策のポイントについて学べます。	彩の国くらしプラザ スタッフ
【テーマ】 ネット・スマホの今 8月4日(月) 自治人材開発センター 207 研修室 ①10:00～12:00 ②13:00～15:00 ③15:15～16:00	①“知らなかった”では済まされない！ネット社会の死角と盲点 ▶インターネットやスマートフォンに関するトラブルのうち、通信会社との複雑な契約形態や通信の技術的な面から構造的に陥り易いポイントを学べます。	日本アイ・ピー・エム株式会社 ITコーディネーター 西郷 圭一
	②若者のネットトラブルにキャッチアップ！～教員が知らない子どもたちのネット社会～ ▶若者が被害に遭いやすいインターネットやスマートフォン関係のトラブルの最新情報について相談実例を通じて学べます。	埼玉県消費生活支援センター 消費生活相談員 鎌田 伊津子
	③【お得情報】学校でつかえる青少年行政の仕組み ▶埼玉県のネットアドバイザーがインターネットやスマートフォンの危険性などについて啓発する「子供安全見守り講座」など、役立つ制度についてお知らせします。	埼玉県青少年課 総務・企画・非行防止担当
【テーマ】 低年齢層向けにも 8月6日(水) 大宮ソニックシティ 604 会議室 ①10:00～12:00 ②13:00～14:30 ③14:45～16:15	①【実践報告】そうだ！明日の授業は「レシートを使って経済！」 ▶“レシート”により見えてくる意外な経済の仕組みを平易に教えてきた実践的な取り組みについて演習を交えて報告します。	千葉市立新宿小学校 教頭 山崎 二郎
	②【実践報告】東京都金融広報アドバイザーから学ぶ金融教育ノウハウ ▶学校外部の講師として、東京都金融広報アドバイザーが取り組んできた子ども向け金融教育の実践例と導入のポイントを報告します。	東京都金融広報アドバイザー ファイナンシャルプランナー 豊田 真弓
	③【実践報告】こうして役立つ、役立てる。子どもたちへの消費者教育 ▶消費者教育がなぜ必要なのか、どのように役立つのか。長年、消費者教育に取り組み続けた講師が自身の経験からポイントを報告します。	帝京大学教職大学院 教授 小関 禮子

*上記以外のテーマもあります。詳細はお問い合わせ下さい。※裏面「申込書」の電子ファイルはホームページから取得できます（個別送信にもご対応いたします）。

【平成26年度】

埼玉県教職員等消費者教育セミナー 申込書

埼玉県消費生活支援センター 学習支援担当あて FAX：048-261-0962

E-mail：m4308776@pref.saitama.lg.jp

平成26年 月 日

（ふりがな） 氏 名	（ ）			
担当教科				
学 校 名				
連 絡 先	TEL	—	—	
	E-mail			
希 望 講 座 (希望講座に○) ※複数申込可		①	②	③
	7月29日(火)			
	7月30日(水)			
	7月31日(木)			
	8月 4日(月)			
8月 6日(水)				
そ の 他	≪ 講座に関する要望や講師への質問など自由記述 ≫ ※一部ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承下さい。			

平成 25 年度 参加者の主な感想

- 『「どうしたらだまされないか」から『「どうしたら社会に貢献できるか」の教育へ』という言葉がとても心に残った。
- 法律の世界に触れることができた。授業のときに自信を持って契約について話せると思う。
- 命の重さと消費者教育がつながるとは思わなかった。大変新鮮な驚きと消費者教育の奥行きを感じた。
- 授業の中で取り上げやすい教材の提示等があり、わかりやすかった。
- 消費者教育は本当に広い分野で生活そのものであることに気付いた。
- 実際に消費者トラブルに対応している立場の方から生々しい話が聞けて良かった。
- 株取引ゲームを体験してみて、毎日の生活がいかに経済状況の影響を受けているかよく分かった。
- ネットに慣れている若者が恐ろしいサイトに接する危険があることを、大人としてサポートできるように知っておくことが大切だと思った。
- 身近なテーマから児童労働の実態について、臨場感あるワークショップを通して体験できて良かった。
- 部活でボランティア活動に取り組んでいる。今回のワークショップの活動もやってみたい。
- 「作る家庭科」から「作る+選ぶ目を養える家庭科」へ教材研究をしていきたい。
- 身近なレシートを使って授業を構成するという手法に感動した。



応募お申し込み・お問い合わせ先：受付開始 平成26年5月26日(月)

埼玉県消費生活支援センター 学習支援担当 田村

TEL:048-261-0995 FAX:048-261-0962 E-mail:m4308776@pref.saitama.lg.jp

HP: <http://www.pref.saitama.lg.jp/site/kouzakaisai/kouza-kaisaisien.html>

〒333-0844 川口市上青木 3-12-18 SKIP シティ A1 街区 2 階



こちらからも
お申し込み
できます!

申込書ファイルを
取得できます。